

# 各 駅 停 車

回 覧

社会福祉法人  
豊田市福祉事業団  
No.47 2017.10.1

福祉と障がいのある人を理解するための情報紙

開催報告

## 第2回子ども福祉機器展 in とよた おいでん！みりん！さわろまい！



2017年7月1日（土）豊田市福祉センターにて開催しました

### 出展業者ブース

たくさんの出展業者にご協力いただき、車いすなどの福祉機器、福祉車両、食品、服飾等計27ブースを出展しました。  
福祉車両は今回初出展でしたが、屋外にもかかわらずたくさんの方にご利用いただきました。



### 知っとこ！ やっとこ！ 防災ブース



自らの命を自分で守るための家や車の対策、近隣が互いに助け合っ地域を守る避難行動要支援者名簿制度など、自助・共助をテーマにポスターで紹介しました。また、もしもの時の備えとして、看護師は手動式吸引器、歯科衛生士は口腔ケア、管理栄養士は食品など、“見て、触れて、体験”できるブースを企画しました。



### 事業団成人施設ブース



～暖・第二ひまわり・けやきワークス～

3施設で作っているパン生地作品(クリップなど)、フェルト小物(ヘアピンなど)、紙すき作品(ポチ袋など)、さわり織作品(コースターなど)や手作りパンを、施設紹介も兼ねて出張販売しました。

改めて購入したい方は、ぜひ各施設にお立ち寄りください。

当日は雷雨との予報で悪天候が心配されましたが、開催中 雨は降らず、401名もの方々にご来場いただきました。市内に限らず県外からも足を運んで下さり、大盛況の中 幕を閉じることができました。

今回の開催にあたり、ご来場いただいた皆様にお礼申し上げます。また次回開催する際には、更にとたくさんの方々のご利用を事業団一同心よりお待ちしております。



## 雑貨屋プロジェクトの取組み ～「産学福連携」で開発したオリジナル商品～

豊田市障がい者総合支援センター（けやきワークス・第二ひまわり・暖）では、民間企業・大学・福祉施設が連携(産学福連携)し、より魅力や価値のある利用者の作品「商品(雑貨)」の開発や豊田市産の木材を活用した商品開発を進めるため、平成 28 年 1 月に「雑貨屋プロジェクト」を立ち上げました。同プロジェクトでは、月に 1 回会議を行いながら、福祉施設の職員だけでは難しかったデザインや販売知識、加工技術について民間企業や大学の先生からアドバイスを受けて商品開発を進めています。

「雑貨の店 ぜるこば」（豊田市障がい者総合支援センターけやきワークス内）で、当プロジェクトで開発した商品を販売しています。

### 〈雑貨の店 ぜるこば〉

場 所：豊田市障がい者総合支援センターけやきワークス内

（喫茶「ZELKOVA」の入口前）

営業時間：午前 9 時～午後 5 時（休み：日曜、祝祭日）

販売商品：豊田市産杉の木を使用したマスキングテープカッター、

豊田市産檜を使用したデザインに

こだわったまな板、手すきの紙で

作成したポチ袋、さをり織の製品など



## 平成 28 年度 豊田市福祉事業団 決算報告

平成 28 年度貸借対照表 平成 29 年 3 月 31 日現在 (単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	205,445,982	流動負債	241,941,823
固定資産	253,871,117	固定負債	227,820,381
		負債の部 合計	469,762,204
		純資産の部	
		基本金	10,000,000
		その他の 積立金	5,500,000
		次期繰越活動 増減差額	△25,945,105
		純資産の部 合計	△10,445,105
資産の部 合計	459,317,099	負債及び 純資産の部 合計	459,317,099

## 「こどもひろば」託児ボランティア募集!!

- ◆活動場所 豊田市こども発達センター内  
こどもひろば  
(豊田市西山町 2 丁目 19 番地)
- ◆活動日時 毎週月曜日～金曜日  
午前 10 時から午後 0 時 30 分  
\*月に 1 回でも構いません。
- ◆活動内容 療育を受けている子どもの兄弟  
姉妹の託児
- ◆お問合せ 豊田市こども発達センター  
海老子 (なのはな施設長)  
電話 0565-32-8983  
F A X 0565-32-8987

